

平成30年4月1日

東京都高等学校体育連盟  
柔道専門部加盟高等学校長殿  
柔道部責任教諭殿

東京都高等学校体育連盟柔道専門部  
部長 小宮 徳 健  
《公印略》

## 第68回東京都高等学校学年別大会

### 1. 期 日

平成30年9月30日(日)8:30~9:30受付・計量 10:00試合開始  
男子団体試合・女子個人試合

### 2. 会 場

東京武道館(足立区綾瀬3丁目20番)

### 3. 引率・監督

東京都高等学校体育連盟柔道専門部「大会実施規定 I. 大会について 3. 引率・監督」を参照すること。

### 4. 参加資格

東京都高等学校体育連盟柔道専門部「大会実施規定 I. 大会について 4. 参加資格」を参照すること。

### 5. 参加制限

- ① 男子団体試合 [1学年の部・2学年の部] (点取り試合)
  - ア 各支部12校までとする。3位決定戦を行う。
  - イ 前年度「1学年の部」の成績を考慮し、優勝校を第1シード、準優勝校を第2シード、第3位校(2校)を第3シードとして、支部予選を免除する。
  - ウ チーム編成は、監督1名、選手5名の計6名とする。
  - エ オーダーの変更は毎回認められる。但し、2名でチームを編成する場合、前詰めとして大将を空位とすること。
  - オ 外国人留学生のチーム人員は1名以内とする。
- ② 男子団体試合 [3学年の部] (点取り試合)
  - ア オープン参加とする。
  - イ チーム編成は、監督1名、選手5名の計6名とする。
  - ウ オーダーの変更は毎回認められる。但し、2名でチームを編成する場合、前詰めとして大将を空位とすること。
  - エ 外国人留学生のチーム人員は1名以内とする。
- ③ 女子個人試合 [1学年の部・2学年の部]
  - ア オープン参加とする。但し、支部予選を行い、シード順を決定すること。
  - イ 体重区分は次の3階級とする。[52kg・63kg・63kg超]
  - ウ 出場は1階級に限る。
  - エ 外国人留学生の参加人数の制限は設けない。
- ④ 女子個人試合 [3学年の部]
  - ア オープン参加とする。
  - イ 体重区分は次の2階級とする。[57kg・57kg超]
  - ウ 出場は1階級に限る。
  - エ 外国人留学生の参加人数の制限は設けない。

### 6. 競技規則

- ① 国際柔道連盟試合審判規定(2018-20)および東京都高等学校体育連盟柔道専門部申し合わせ事項による。

② 「優勢勝ち」の判定基準

個人試合・団体試合ともに「技あり」又は「僅差」以上とする。「僅差」とは、両者にスコアが無い、あるいはスコアが同等であるが、「指導2-0」の場合を指す。

ア 個人試合では、規定試合時間が終了した時点で、両者にスコアが無い場合、又はスコアが同等である場合、指導の差が1つ以下であれば、延長戦(ゴールデンスコア)によって勝敗を決する。延長戦において、両者に指導の差がつく宣告を行った時点で試合を終了し、指導の数が多い選手が敗者となる。すなわち、指導差1つで僅差となる。

イ 団体試合では、チームの内容が同等の場合は、代表選手を任意に選出して代表戦を行う。代表戦の判定基準は個人試合に準ずる。

③ 試合時間は、団体試合、個人試合とも3分間とし、決勝のみ4分間とする。ただし、延長戦(ゴールデンスコア)は、時間制限を設けない。

## 7. 競技方法

詳細については、東京都高等学校体育連盟柔道専門部「大会実施規定」を参照すること。

## 8. 大会参加費

男子団体試合 : 1チーム 8,000円

女子団体試合 : 1チーム 5,000円

男女個人試合 : 1名 1,500円

大会申込用紙に必要事項を記入の上、学校長・責任教諭の出場承認印を押して、大会参加費とともに各支部指定日時の代表者会議時に提出のこと。

## 9. 表彰

① 団体試合 (男子)

ア 上位8チームに表彰状を、また上位4チームには楯を授与する。

イ 優勝チームに優勝杯を贈る。

② 個人試合 (女子)

ア 上位8選手に表彰状を、また上位4選手にはメダルを授与する。

イ 但し、参加人数によって変更することもある。

③ 前年度優勝チーム(男子)にレプリカを授与する。

## 10. その他

支部予選会は9月24日(月)までに行うこととする。都大会組合せ会議は9月25日(火)に講道館第1会議室にて行う。なお、支部代表者会議等については、支部予選会の2週間前までに各支部長が責任を持って加盟校に連絡する。